

Javaプログラミング入門 終了後テスト

テストの注意点

- ・ C:\¥env¥testというフォルダを作成し、この中に.javaのファイルを作成していきます。(cdコマンドで移動まで終わらせましょう。念の為 java or javac -versionを実施し動くことを確認しておきましょう。動かない場合は再インストールなどが必要)
- ・ 所要時間は20分(未経験者コースは30分)です。
問題数5問+ボーナス問題1問です。
- ・ IntelliJ ADEAは使用しません。
- ・ テスト中はインターネットやテキストなどを閲覧してはいけません。
- ・ 問題の意図、意味がわからなければ講師に質問してください。

Ver.202404

作成者：伊賀 将之

第1問： (配点20点)

自分の名前を表示する

- Exam1 という名前のクラスを作成してください。
- 自分の名前を表示するプログラムを作成してください。

実行結果例

=====

伊賀将之

=====

第2問：(配点20点)

変数を使用して自分の名前を表示する

- Exam2という名前のクラスを作成してください。
- nameという名前の変数を宣言し、自分の名前を代入してください(変数のデータ型に何をを使うかは考えてください)。
- その後、変数の中身に入っている自分の名前を3回出力してください。
- 変数を使用していなければ減点です。

実行結果例

=====

伊賀将之

伊賀将之

伊賀将之

=====

第3問： (配点20点)

買い物プログラムを作成する

- Exam3という名前のクラスを作成してください。
- 200円の商品3つ、250円の商品を4つ購入したときの小計、消費税(10%)、合計金額を出力するプログラムを作成してください。
- 変数は使用しても使用しなくてもどちらでも構いません。

実行結果

=====

小計

1600

消費税

160

合計金額

1760

=====

余裕がある人の実行結果

※円という文字列を結合させる

=====

小計

1600円

消費税

160円

合計金額

1760円

=====

第4問：(配点20点)

小数の計算結果を整数で出力する

- Exam4という名前のクラスを作成してください。
- 整数型のanswerという変数を宣言してください。
- この変数に 3.3×5.5 の結果を格納してください(この時、計算結果は小数型ですが整数型に変換して格納します)。
- 変数の中身を以下のような形で出力してください。
- 文字列連結がなされていなければ減点です。

実行結果

=====

答えは18です。

=====

第5問： (配点20点)

基本データ型の名前を出力する

- Exam5という名前のクラスを作成してください。
- Javaには基本データ型が8つありました。その名前を以下のような形で全て表示させてください。
- 出力順番は問いませんがスペルミスや間違いは減点です。

実行結果例

=====

1.XXXX

2.XXXX

3.XXXX

4.XXXX

5.int (←サンプルとしてint型のみ記載しています)

6.XXXX

7.XXXX

8.XXXX

=====

ボーナス問題：(配点20点) 文字列に改行や"を含める

- ExamBonusという名前のクラスを作成してください。
- 下方の実行結果になるようなプログラムを作成してください。
- この時、文字列が格納されるstatementという変数の中に改行やダブルクォーテーションも含め、
System.out.println(statement);
の1行だけで以下の出力がなされるようにしてください。
- 変数を使用していなければ減点です。
- 「¥」ではうまくいかない環境の人は、代わりに「\ (半角)」を使用してください(Macではoption + ¥ で入力できます)

実行結果

```
=====
Steve Jobs said
"Stay Hungry. Stay Foolish."
=====
```